

## 新型コロナウイルス感染者救急搬送事例につきまして

令和2年4月1日朝、めまいを主訴に患者が救急搬送されました。

この患者には海外渡航歴があり、来院時に感冒症状が見られたことから、ただちに保健所に連絡しました。保健所職員の指示により他院に転送となり、検査の結果、新型コロナウイルス感染が確定しました。

この患者は一般外来や入院病棟には移動しておらず、滞在区域はただちに消毒いたしました。また、接触のあった職員はすべて、この患者への対応終了直後に帰宅し、14日間の自宅待機をおこなっております。

昨日、行政より保健所職員および地域の感染医療の専門家である静岡県専門家会議メンバーを交えた外部委員会が開催され、当院の対応は適切であり、当日の他の診療行為への影響はない。また、その後の診療継続にも問題はないと判断されました。現在、当院は通常通りの診療を行っております。

今回の件では、多くの患者様、地域の皆様にご心配をおかけいたしました。今後も西島病院は地域の医療に貢献できるよう引き続き努めてまいります。

令和2年4月7日

医療法人社団 親和会 理事長 西島 洋司

西島 洋司